

職場における健康づくりに
関する状況調査報告書

高知県中央西福祉保健所

令和8年2月

目次

I	調査の概要	1
II	調査結果	
	1 事業所の属性	
	(1) 業種	2
	(2) 従業員数	2
	(3) 従業員の年代	2
	(4) 業種・年代別の従業員の割合	3
	(5) 70歳以上の従業員を雇用している事業所の割合（業種別）	3
	(6) 健康保険	4
	(7) 健康管理担当者の配置状況	4
	2 定期健康診断	
	(1) 健診の実施状況	5
	(2) 健康の実施方法	5
	(3) 健診の費用負担	5
	(4) 健診の受診方法	6
	(5) 健診の受診状況	6
	(6) 従業員の健診結果の把握状況	7
	3 職場での健康づくり	
	(1) 従業員の健康づくりについて、取組が必要と感じる課題	8
	(2) 従業員の健康づくりについて、現在取り組んでいるもの	10
III	まとめ	12

I 調査の概要

1 調査の目的

高知県では、壮年期男性の死亡率は全国平均より高く、死因の半数を生活習慣病が占めている。働きざかり世代の生活習慣病予防に向けた健康意識の向上及び健康行動の定着が必要であるが、当所では働きざかり世代の健康課題や、労働者が1日の大半を過ごす職場での健康づくり（健康経営）に関する取組について把握できていない。

そのため、本調査は働きざかり世代の健康課題等を把握し、地域と職域の関係機関・団体と連携した事業所における健康づくりの取組支援や、職場で主体的に健康づくりに取り組むきっかけづくりとなることを目的に実施する。

2 実施主体

高知県中央西福祉保健所

3 調査対象

日高村商工会加盟 145 事業所（令和7年10月1日現在）

4 調査方法

- ・調査対象事業所に、調査票を郵送（送付数 145）
- ・高知県電子申請サービス、FAX、日高村商工会窓口への提出にて回答を依頼

5 調査期間

令和7年11月1日～令和7年11月30日

6 回収状況

回収数 76、回収率 52%

業種別	発送数	回収数	回収率	業種別	発送数	回収数	回収率
建設業	39	19	49%	サービス業	25	16	64%
製造業	23	12	52%	運輸	1	1	100%
卸・小売業	16	11	69%	不動産	1	0	0%
農業・林業	1	1	100%	その他	16	7	44%
宿泊・飲食業	18	9	50%	不明計	5	0	0%

7 調査内容

- (1) 事業所の属性に関すること
- (2) 定期健康診断に関すること
- (3) 職場での健康づくりに関すること

II 調査結果－1 事業所の属性－

(1) 業種 (n=76)

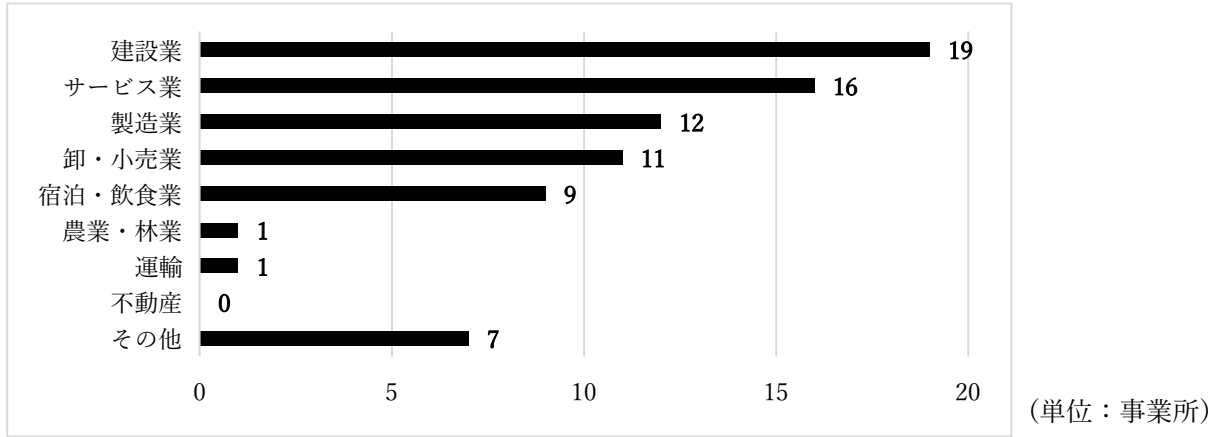


図1 業種

(2) 従業員数 (n=76)

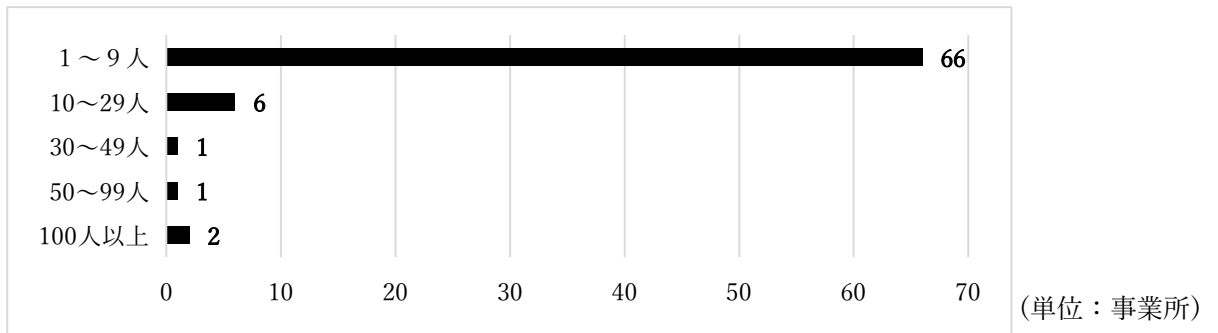


図2 従業員数

(3) 従業員の年代

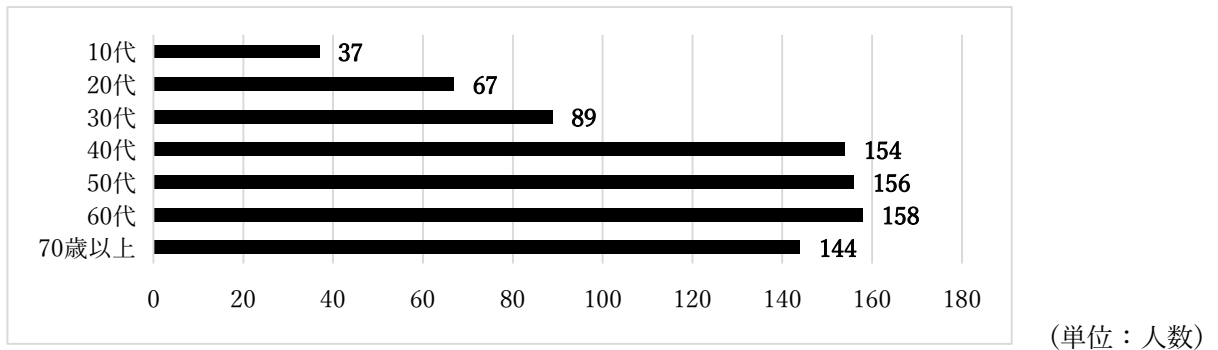


図3 従業員の年代

(4) 業種・年代別従業員の割合

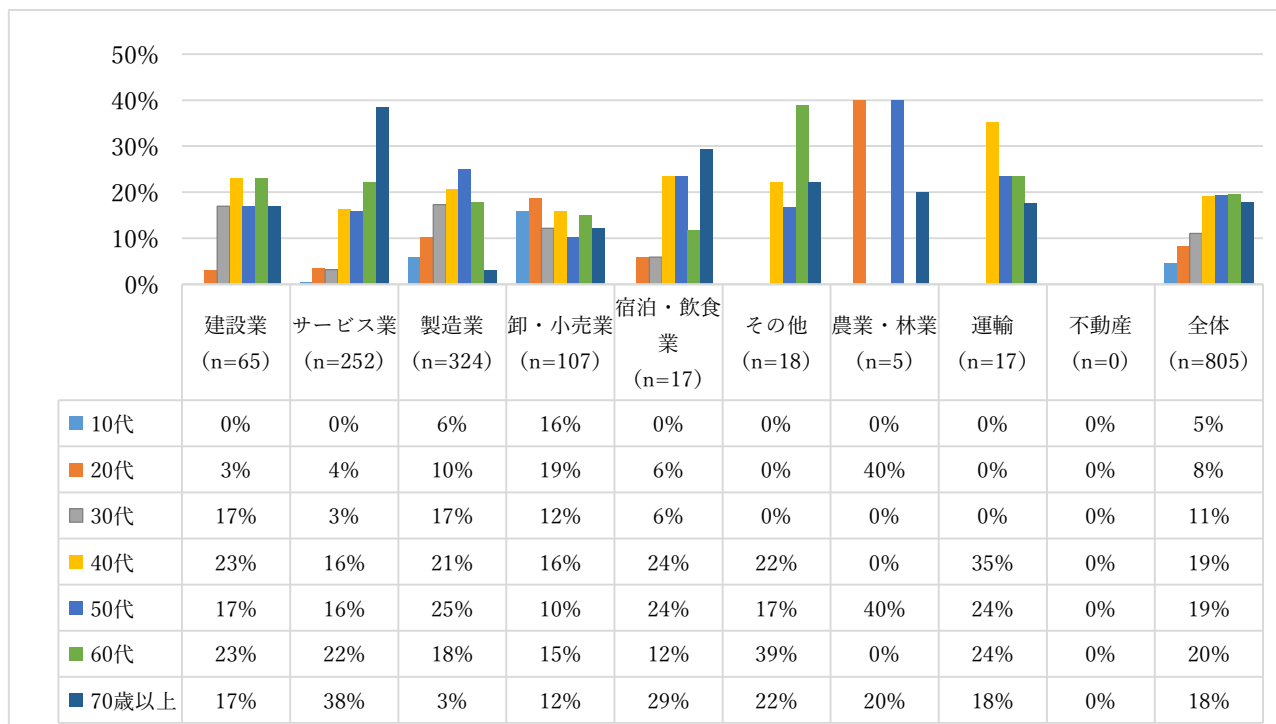


図4 業種・年代別従業員の割合

(5) 70歳以上の従業員を雇用している事業所の割合（業種別）

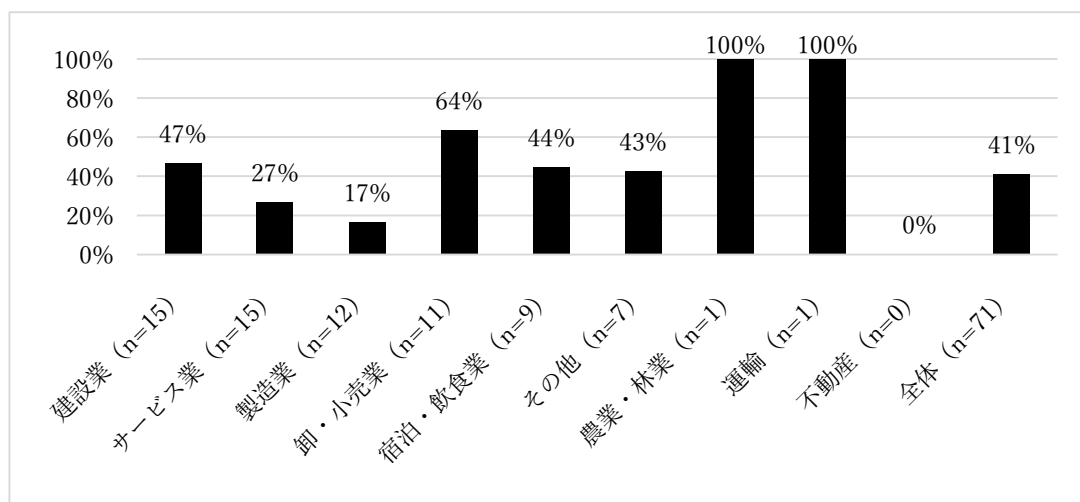


図5 70歳以上の従業員を雇用している事業所の割合（業種別）

(6) 健康保険 (n=76)

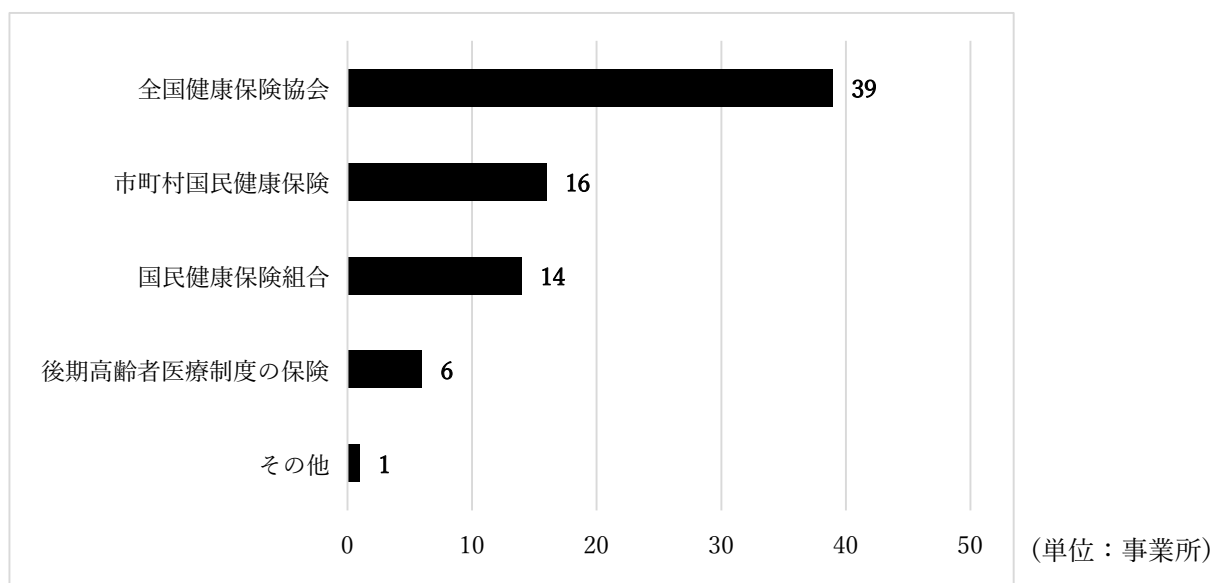


図6 健康保険

(7) 健康管理担当者の配置状況 (n=76)

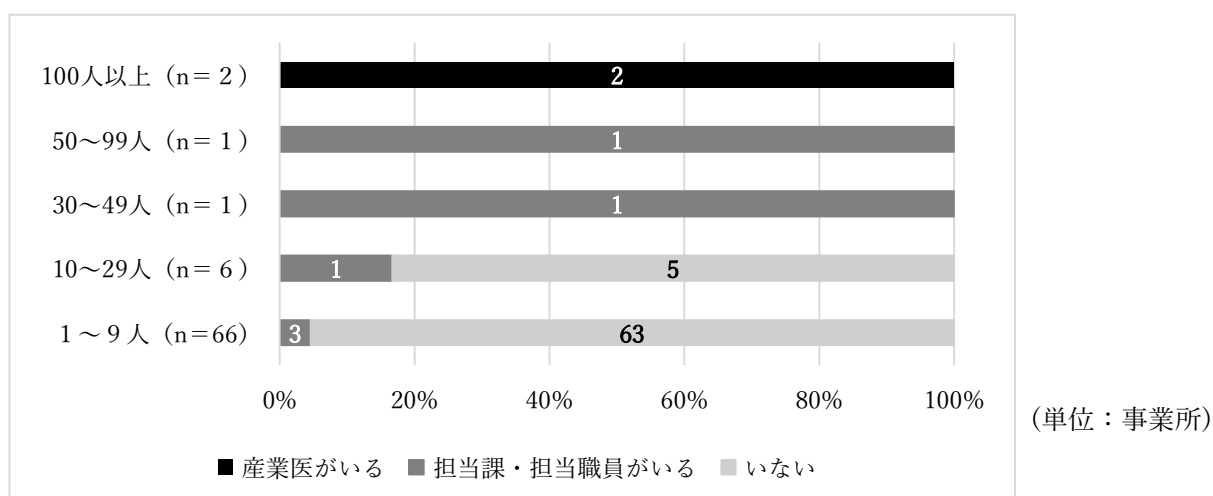


図7 健康管理担当者の配置状況

II 調査結果－2 定期健康診断－

(1) 健診の実施状況 (n=75)

健診を実施している事業所は、67 (89%) であった。

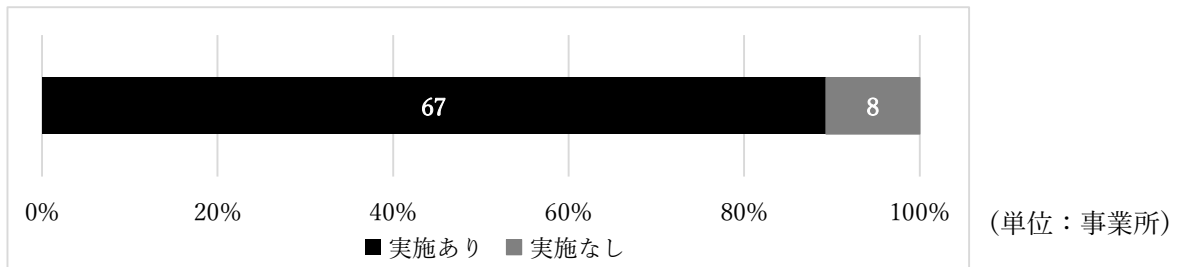


図8 健診の実施状況

(2) 健診の実施方法 (n=67)

健診を実施していると答えた事業所のうち、事業所で健診を実施しているのは35 (52%)、村実施の特定健診を受診しているのは25 (37%) であった。

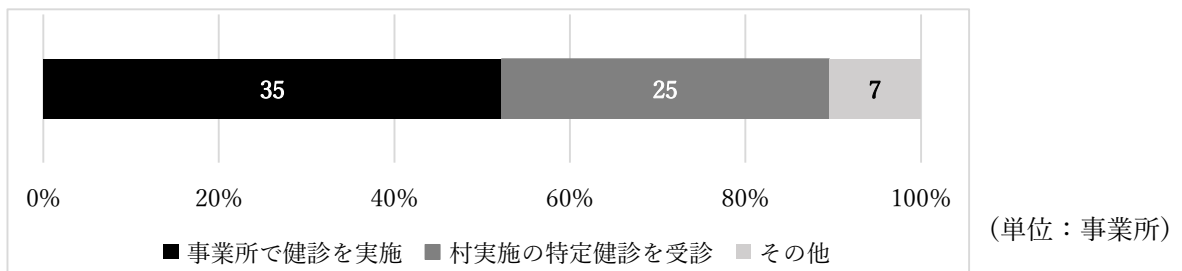


図9 健診の実施方法

(3) 健診の費用負担 (n=35)

事業所で健診を実施していると答えた事業所のうち、費用の全額を負担しているのは31 (89%) であった。

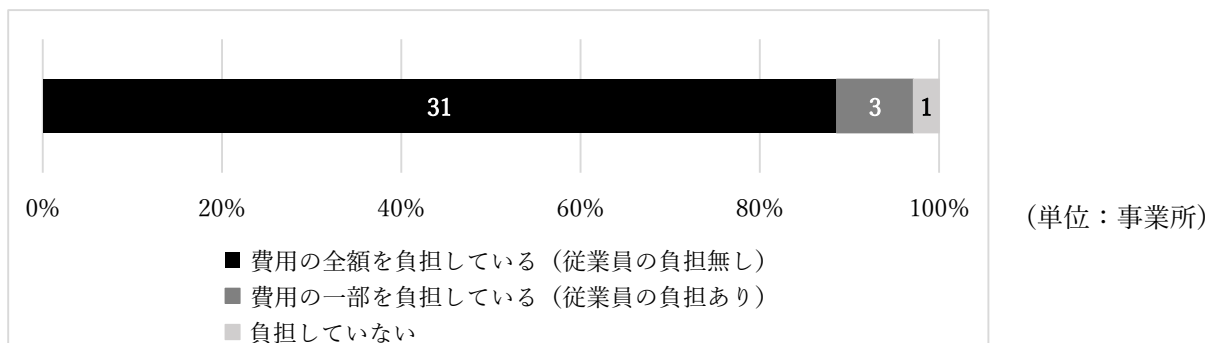


図10 健診の費用負担

(4) 健診の受診方法 (n=64)

最も多いのが「勤務時間内に受診」で49(77%)、次いで「その他」が10(16%)、「有給休暇を使用して受診」が5(8%)となっている。

「その他」の内容としては、仕事の休みの日に健診を受診している事業所が多くみられた。

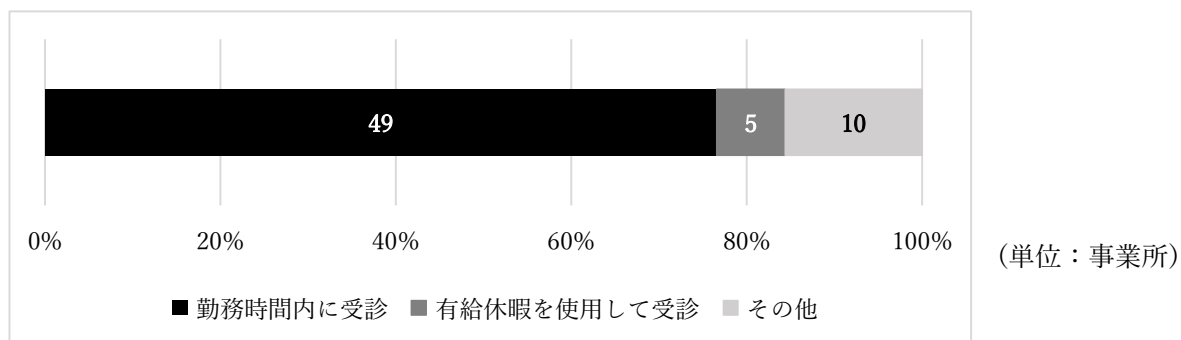


図 11 健診の受診方法

(5) 健診の受診状況 (n=66)

全体では、55(83%)が「全員が受診」と回答している一方で、少数ではあるが「全員は受診していない」や「把握していない」との回答があった。

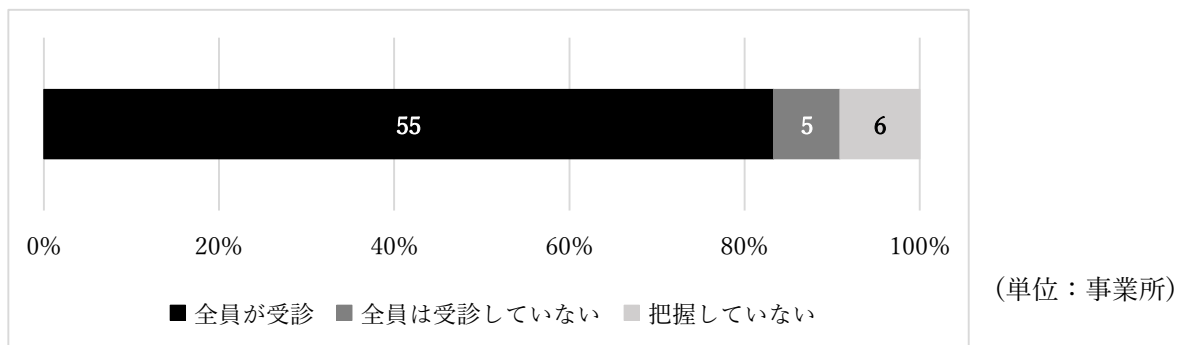


図 12 健診の受診状況

(6) 従業員の健診結果の把握状況 (n=64)

全体では、51 (80%) が「把握している」と回答しており、多くの事業所で従業員の健診結果を管理している。

一方で、規模別にみると、小規模事業所 (1~9 人) においては、把握できていない事業所もある。

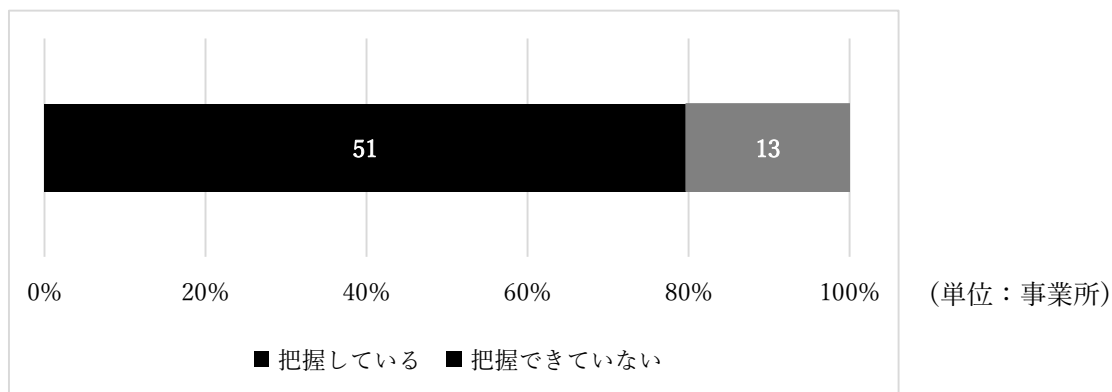


図 13 従業員の健診結果の把握状況

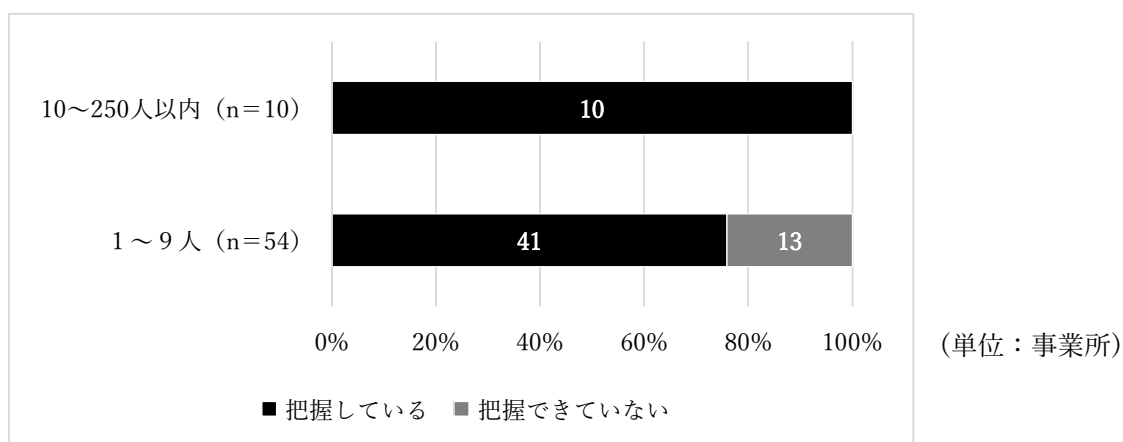


図 14 従業員の健診結果の把握状況 (規模別)

II 調査結果－3 職場での健康づくり－

(1) 従業員の健康づくりについて、取組が必要と感じる課題 (n=71) ※複数回答

従業員の健康づくりについて、取組が必要と感じる課題は「熱中症」が40(56%)と最も多く、次いで「腰痛」が23(32%)、「メンタルヘルス」が16(23%)、「循環器疾患(高血圧、心疾患、脳血管疾患など)」が14(20%)の順であった。

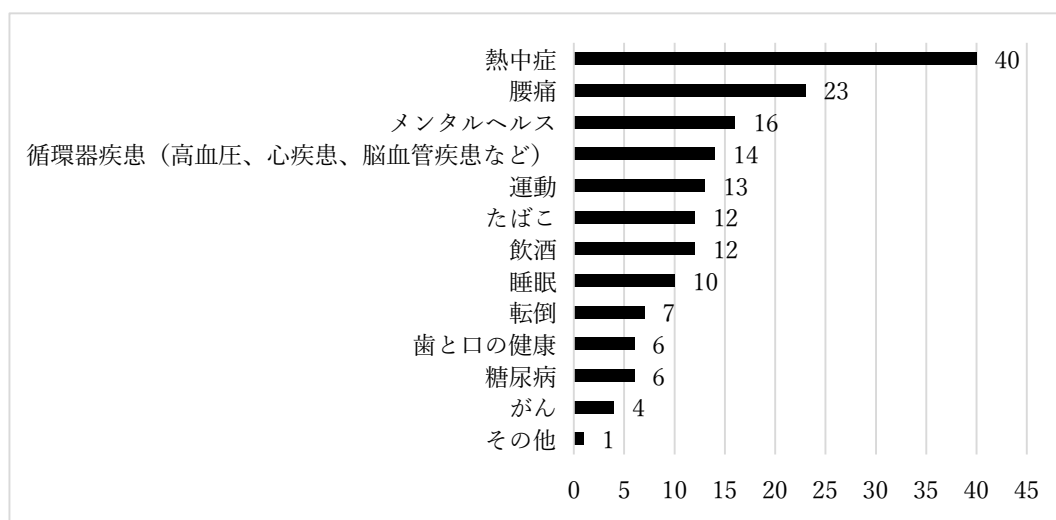


図15 従業員の健康づくりについて、取組が必要と感じる課題

	1～9人 (n=61)	10～250人以内 (n=10)
メンタルヘルス	20%	40%
熱中症	54%	70%
腰痛	31%	40%
転倒	10%	10%
運動	18%	20%
飲酒	16%	20%
たばこ	15%	30%
歯と口の健康	8%	10%
睡眠	16%	0%
糖尿病	10%	0%
循環器疾患 (高血圧、心疾患、脳血管疾患など)	20%	20%
がん	5%	10%
その他	0%	10%

図16 従業員の健康づくりについて、取組が必要と感じる課題(規模別)

	全国健康保険協会 (n=37)	国民健康保険組合 (n=13)	市町村国民健康保険 (n=15)	後期高齢者医療 制度の保険 (n=5)	その他 (n=1)
メンタルヘルス	24%	23%	27%	0%	0%
熱中症	76%	23%	53%	20%	0%
腰痛	43%	31%	20%	0%	0%
転倒	16%	8%	0%	0%	0%
運動	11%	31%	20%	20%	100%
飲酒	16%	23%	20%	0%	0%
たばこ	24%	8%	13%	0%	0%
歯と口の健康	8%	0%	20%	0%	0%
睡眠	8%	23%	27%	0%	0%
糖尿病	5%	23%	7%	0%	0%
循環器疾患 (高血圧、心疾患、 脳血管疾患など)	22%	15%	27%	0%	0%
がん	8%	0%	7%	0%	0%
その他	3%	0%	0%	0%	0%
特になし	11%	0%	7%	60%	0%

図 17 従業員の健康づくりについて、取組が必要と感じる課題（保険別）

	建設業 (n=16)	サービス業 (n=16)	製造業 (n=12)	卸・小売業 (n=11)	宿泊・飲食 業 (n=8)	運輸 (n=1)	農業・林業 (n=1)	その他 (n=6)
メンタルヘルス	19%	25%	33%	18%	25%	0%	0%	17%
熱中症	94%	50%	67%	36%	25%	0%	0%	50%
腰痛	44%	19%	42%	27%	25%	0%	100%	33%
転倒	13%	13%	17%	0%	0%	0%	100%	0%
運動	6%	31%	17%	18%	0%	0%	0%	50%
飲酒	38%	13%	0%	9%	25%	0%	0%	17%
たばこ	25%	13%	25%	18%	0%	0%	0%	17%
歯と口の健康	19%	6%	0%	9%	0%	0%	0%	17%
睡眠	6%	31%	8%	18%	13%	0%	0%	0%
糖尿病	6%	13%	8%	9%	13%	0%	0%	0%
循環器疾患 (高血圧、心疾患、 脳血管疾患など)	31%	13%	33%	18%	13%	0%	0%	0%
がん	13%	6%	0%	9%	0%	0%	0%	0%
その他	0%	19%	8%	27%	13%	100%	0%	0%

図 18 従業員の健康づくりについて、取組が必要と感じる課題（業種別）

(2) 職場の健康づくりについて、現在取り組んでいるもの (n=74) ※複数回答

職場の健康づくりについて、現在取り組んでいるものは「熱中症」が35(47%)と最も多く、次いで「血圧計の設置」が12(16%)の順であった。

また、「取り組んでいない」と回答した事業所は19(26%)であった。

取り組んでいない理由としては、「忙しくて時間がない」、「必要性が分からない、必要性を感じない」、「個人に任せている」などが挙げられた。

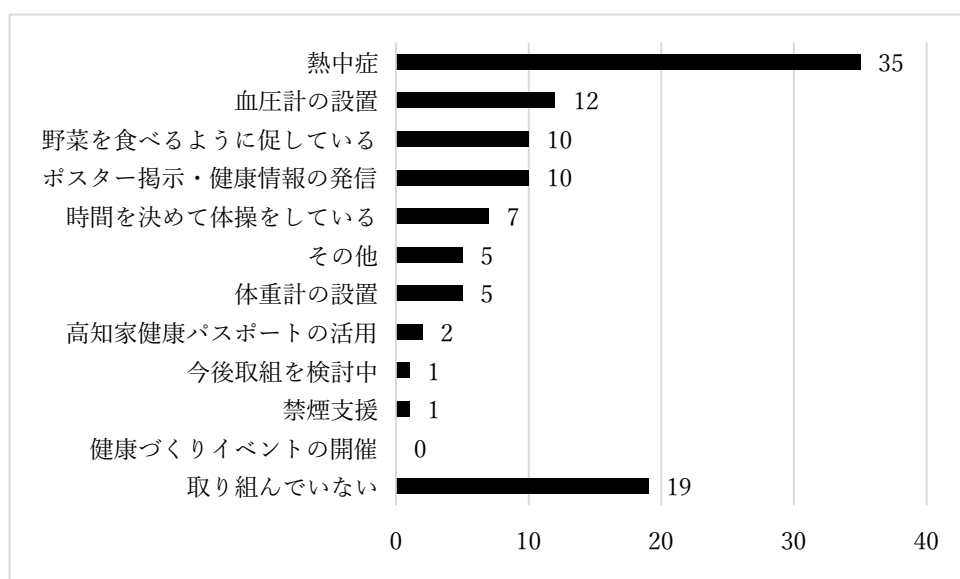


図19 職場の健康づくりについて、現在取り組んでいるもの

	1～9人 (n=64)	10～250人以内 (n=10)
ポスター掲示・健康情報の発信	6%	60%
熱中症	44%	70%
時間を決めて体操をしている	9%	10%
高知家健康パスポートの活用	3%	0%
健康づくりイベントの開催	0%	0%
体重計の設置	8%	0%
禁煙支援	0%	10%
野菜を食べるように促している	13%	20%
血圧計の設置	14%	30%
その他	8%	0%
今後取組を検討中	2%	0%
取り組んでいない	28%	10%

図20 職場の健康づくりについて、現在取り組んでいるもの (規模別)

	全国健康保険協会 (n=38)	国民健康保険組合 (n=15)	市町村国民健康保険 (n=14)	後期高齢者医療 制度の保険 (n=6)	その他 (n=1)
ポスター掲示・健康情報の発信	26%	0%	0%	0%	0%
熱中症	66%	20%	43%	17%	0%
時間を決めて体操をしている	3%	7%	29%	17%	0%
高知家健康パスポートの活用	3%	0%	7%	0%	0%
健康づくりイベントの開催	0%	0%	0%	0%	0%
体重計の設置	3%	7%	14%	17%	0%
禁煙支援	3%	0%	0%	0%	0%
野菜を食べるように促している	8%	13%	29%	17%	0%
血圧計の設置	13%	13%	14%	33%	100%
その他	3%	7%	21%	0%	0%
今後取組を検討中	0%	7%	0%	0%	0%
取り組んでいない	24%	27%	21%	50%	0%

図 21 職場の健康づくりについて、現在取り組んでいるもの（保険別）

	建設業 (n=17)	サービス業 (n=16)	製造業 (n=12)	卸・小売業 (n=11)	宿泊・飲食 業 (n=9)	運輸 (n=1)	農業・林業 (n=1)	その他 (n=7)
ポスター掲示・健康情報の発信	29%	13%	17%	9%	0%	0%	0%	0%
熱中症	76%	50%	75%	18%	11%	0%	0%	29%
時間を決めて体操をしている	6%	6%	8%	18%	0%	0%	0%	29%
高知家健康パスポートの活用	0%	0%	17%	0%	0%	0%	0%	0%
健康づくりイベントの開催	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
体重計の設置	0%	13%	8%	0%	0%	0%	0%	29%
禁煙支援	6%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
野菜を食べるように促している	12%	13%	0%	27%	22%	0%	0%	14%
血圧計の設置	12%	6%	8%	18%	11%	0%	100%	57%
その他	6%	13%	0%	9%	0%	0%	0%	14%
今後取組を検討中	0%	0%	0%	0%	11%	0%	0%	0%
取り組んでいない	6%	38%	17%	27%	56%	100%	0%	14%

図 22 職場の健康づくりについて、現在取り組んでいるもの（業種別）

Ⅲ まとめ

1 現状

(1) 事業所

1～9人の小規模事業所が約8割を占めており、多くが個人経営や小規模経営である。70歳以上の従業員がいる事業所もある。

また、小規模事業所では、健康管理担当者がいないところが多かった。

(2) 職場の定期健康診断

事業所の義務である健診の実施率は約9割であり、1割では未実施となっている。小規模事業所では従業員の健診結果を把握していない事業所が一定数あった。

(3) 職場での健康づくり

令和7年6月1日に改正労働安全衛生規則が施行され、職場における熱中症対策が一層強化されたことから、熱中症対策への関心が高まっている。次に、従業員の健康づくりに関しては、多くの事業所で腰痛が取り組むべき課題として挙げられた。

多くの事業所が熱中症や腰痛などの課題を認識しているものの、それらに対する対応ができていない事業所もある。

2 課題

- ・高齢者の雇用は近年進んでいることから健康に働き続けるための日々の健康管理が必要
- ・従業員の健康管理の一環として、健診の実施や健診結果の把握の重要性について、事業主に対して関係機関と連携し継続的に普及啓発が必要
- ・重い物を持つ作業や腰に負担のかかる立ち仕事など、さまざまな職種で腰痛が生じていることから、従業員が心身ともに健康に働き続けられるよう、組織全体で腰痛予防に積極的に取り組むことが必要

3 今後の取組

(1) 健康管理の重要性の啓発や定期健診の受診促進

- ・関係機関が開催する会合や事業所訪問等を活用して事業主等に従業員の健康管理の一環として、健診の実施や健診結果の把握の重要性について周知を行う。

(2) 職場での健康づくりの推進

- ・関係機関と連携し、職場及び個人の課題に応じた腰痛体操を実施するなど、職場での運動習慣の定着と高年齢労働者の体力維持を図る。
- ・事業所訪問を通じて事業所の課題やニーズを把握し、それに応じた出前講座の開催につなげる。